

日本語を学ぶのが楽しくなるイベントを

8月10日

**1 本年度実施のイベントについて（第4回部会を受けて）**

(1) 基本的な考え方

- ◎教科の教育課程内での学習活動をベースに行う。
- ◎実施時期（今年9月以降）に行われる単元で、学習内容、イベントの学習活動、交流方法等を考える。

(2) 前回の話し合いから

- ◎小学校、中学校の発達段階ごとの交流を（今後小中の交流も視野に）
- ◎交流方法（オンライン or 録画）については本年度は無理せず録画方式でも
- ※「イベントアイデア集 2023（仮称）」の作成を進める。

(3) 本年度実施イベント（案）

- ◎小学校グループ、中学校・高校グループをつくり、それぞれで本年度イベント実施（それぞれ一つずつ実施）に向けて取り組む。（リーダーの選出）
- 小学校グループ：リップ先生（リーダー）、荻原先生、山栴先生
  - ①国語科の以下の単元を教育課程に沿って行う。
    - 小学校3年（下）「わたしたちの学校じまん」（話す・聞く）P116
      - 小学校4年（下）「伝統工芸のよさを伝えよう」（書く）P53
      - 小学校5年（下）「この本、おすすめします」
      - 小学校6年（下）「日本文化を発信しよう」（書く）P153
    - ②それぞれの補習校で取り組んだ成果物を何らかの形でアップし、それを互いに見合い、コメントを交流し合う。
  - 中学校グループ：丸山先生（リーダー）、金谷先生、米澤先生、イングバー先生
    - ① シカゴ補習校の中2で教育課程に沿って以下の単元に取り組む
      - 中学2年「魅力を効果的に伝えよう」（書く）P184～鑑賞文を書く～（居住地の美術館の絵画を鑑賞し、その魅力を発信）
    - ② 鑑賞文の発表を録画し、他の補習校でそれを見た上で以下の単元の学習として、インタビューを録画する。それをシカゴ補習校に送り、インタビューにこたえてもらう。（録画）それを返送する。
      - 中学校1年「聞き上手になろう」（話す・聞く）P116
      - 中学2年「聞き上手になろう」（話す・聞く）P112
      - 中学3年「聞き上手になろう」（話す・聞く）
- ※イベント実施→イベントの様子を録画 → 部員で視聴 → 評価・反省  
イベントの録画を公開 ← 保護者や学校の許可が必要

**2 「イベントアイデア集 2023（仮称）」について**

◎作業手順と日程

- アイデア集のためのフォーマット（パワーポイント）を用意する。

- 部会員にフォーマットを配布し、記入についての提案を行う。(8月中)
  - ご自身が今まで出したアイデアを、配布フォーマットに沿って記入。
  - イベント案を回収(9月末日)し、分類・編集(10月中)する。
  - 完成したものを部員に配布し、校正・確認作業(11月中)。
  - 確認作業後、PDFにして、年末までに配信
- アイデア集担当(萩原先生、金谷先生)

### **3 9月研究会について**

◎部会からの報告

- ① 本年度イベント部会の活動の概要(今澤)
- ② 本年度実施イベントの紹介(各グループリーダーより)
- ③ 「イベントアイデア集2023」の作成について(萩原先生、金谷先生)